

## 議事録

会議の名称	第3回上牧町学校統合準備委員会（総務部会）会議
開催日時	令和5年1月23日 午後2時00分から
開催場所	上牧町役場 西館2階 第6会議室
出席者 （委員等）	西尾部会長、西浦委員、酒永委員、大河内委員、竹本委員、 上西委員
出席者 （事務局等）	教育総務課長、教育総務課長補佐、教育総務課 主事、 制服業者
傍聴の有無	なし
議事録の 作成方法	要点筆記（簡易対話形式）
会議の議事	1. 開会 2. 制服選定に関する勉強会 3. 統合コンセプト（学校教育目標等）の検討について 4. その他（連絡事項等） 5. 閉会
会議資料	・総務部会資料4-2：「学校教育目標等について（たたき台）」
決定事項	・制服選定においてはメーカーコンペを実施する
特記事項	なし
次回日程	未定

内容（簡易対話形式）

1. 開会

事務局 定刻により開会する。  
なお、本会議は「上牧町審議会等の設置及び運営に関する規則」第10条の規定に基づいて公開とし、会議録作成のためICレコーダーで録音していることについてご了承いただきたい。  
それでは、配付資料について確認する。

（事務局が配付資料を確認）

2. 制服選定に関する勉強会

西尾部会長 それでは案件事項を進める。  
まず、第1回会議において実施することが決まった「制服選定に関する勉強会」についてであるが、事務局から説明をお願いする。

事務局 本日は「制服選定に関する勉強会」ということで、制服業者の方にお越しいただいている。今後の業者選定等において特定の業者が有利になることがないように、会社名等の紹介は差し控えるが、近隣市町村を含む多くの団体で制服を手掛けている業者である。本日の会議では、制服業界のトレンド、選定スケジュールなどについて一般論としてのお話を伺い、今後、制服選定を進める上での見識を深めていただきたいと考えている。

西尾部会長 承知した。それでは、制服業者から説明をお願いする。

(制服業者から説明 (以下に要点記載))

- ・ 現在、LGBTQへの配慮等の観点から、カミングアウト不要なデザインがしやすいブレザーを採用する学校が多く、男女兼用ジャケット等も普及してきているほか、一定の決まったデザインから組み合わせを自由に選択できる方式を採用する学校も増えてきている。また、令和2年(2020年)から令和4年(2022年)にかけて全国的にもモデルチェンジする学校は増加傾向にある。
- ・ 制服の生地については、ウール混率が高いものほど性能も価格も高い傾向がある。ただ、近年は技術進歩によりウール混率が高くない生地でも伸縮性、撥水性、耐久性に優れたものが増えてきており、日々進化している。
- ・ 選定の進め方は、大きく分けて2通りある。1つ目は、複数業者に発注して寄せられた案でデザインコンペを実施する方法である。この方法はデザイン重視かつスピーディな選定ができるというメリットの裏返しとして、デザインに対して投票するが故に投票後の細部調整等が行いにくいというデメリットがある。2つ目は、デザイン以外の付加的要素(素材、機能、アフターサービスなど)も含めて今後一緒に制服を作っていくメーカーを選定するためにメーカーコンペを実施し、選定されたメーカーと作ったデザイン案に対する投票等を通じて細部の調整を行っていくという方法である。この方法であれば、メーカー選定における基準設定等が難しいものの、各方面からの要望に応じて調整しやすいというメリットがある。
- ・ 仮にメーカーコンペを実施して令和6年(2024年)1月に制服デザインを決定とした場合、令和5年(2023年)3月上旬には仕様をメーカーに提示し、4月中旬にメーカーを選定するスケジュール感となる。

西尾部会長      ただいまの説明について、何か質問等はあるか。

酒永委員          制服が汚れた場合、家庭用洗濯機でも洗えるのか。また、制服価格の相場はどの程度のものか。

制服業者          家庭用洗濯機で洗えるものがほとんどである。冬服を週に1回洗濯する場合、3年間で約60回洗濯することになるが、それでも十分に耐久するというデータがある。また、価格については、ブレザーで約2万円というのが現在の相場である。

竹本委員          撥水性は洗濯によって落ちていくのか。

制服業者          当然ながら、洗濯を繰り返していけば新品時に比べて撥水性は落ちていく。

竹本委員          ネクタイは結ぶタイプのものが主流なのか。

制服業者          ワンタッチのものもある。中学校であれば、ワンタッチのものを採用されるケースが多い。

酒永委員          身長がすごく高い生徒もいると思うが、通常の規格よりも大きなサイズにも対応できるものなのか。また、その場合の追加費用等はどの程度なのか。

制服業者          規格外サイズについては、どこのメーカーも別注として対応すると思うが、追加費用についてはメーカーや販売店によって異なってくると思う。

西浦委員 一定のデザインから好きな組み合わせを選択できる自由選択制を導入した場合、何がどれだけ必要なかを事前に把握することが困難になり、場合によっては納品が遅れる事態も想定される。このことを踏まえると、自由選択制の場合は通常よりも早い時期に制服採寸を実施する必要があるという認識でよいか。

制服業者 差し支えない。

西尾部会長 ほかに質問等はあるか。

(質問等なし)

西尾部会長 それでは、「制服選定に関する勉強会」は以上とする。

(制服業者が退出)

西尾部会長 それでは、ただいまの勉強会を踏まえた意見等はあるか。

竹本委員 私服にするという選択肢も考えられるのか。

事務局 私服となると、「毎日同じ服を着ていると思われたくない等の理由から、かえって洋服代が高額になる」という声もある。

西浦委員 その点については、「毎日子どもが自分で洋服をコーディネートすることで成長につながる」という声も聞いたことがあるので、考え方は家庭それぞれだと思う。

大河内委員 私服となると、卒入学式等の式典の際に統一感が損なわれる。

西尾部会長 私服という選択肢もあるとは思いますが、県内公立中学校での事例が少ない。一旦は制服という方向で検討を進めてはどうか。

大河内委員 現在の上牧中学校は学ランとセーラー服だが、ブレザーになると価格は上がるのか。

酒永委員 ブレザーの方が高いと思う。学ランやセーラー服は取扱店も多く、汎用的なデザインであることが多い。ブレザーは学校単位でのデザイン発注となるので、価格はどうしても高くなる。

西尾部会長 統合時には、3学年すべてで制服を統一するのか。

事務局 一定の移行期間が必要だと考えている。1人の子どもに対して新旧2着購入するというのは経済的な負担が大きいほか、旧制服のきょうだいへの譲渡ということも考慮すると、柔軟な対応が求められると考えている。

西尾部会長 選定方法については、メーカーコンペが関係者の意見等をデザインに反映しやすいということであるが、メーカーコンペを実施するという方向性でよいか。

(異議等なし)

竹本委員 メーカーコンペを実施するに当たり、こちらからどのようなことを提示するのか。

事務局 仕様を示す。そのなかには、統合コンセプト、カラー、価格も含まれてくるかと思う。

西尾部会長 ほかに意見等はあるか。

(意見等なし)

### 3. 統合コンセプト（学校教育目標等）の検討について

西尾部会長 それでは案件事項を進める。  
総務部会資料 NO.4-2「学校教育目標等について（たたき台）」  
に関して、事務局から説明をお願いします。

(資料について事務局が説明)

西尾部会長 ただいまの説明について、何か質問等はあるか。

竹本委員 現在の両校が抱える課題の解決に向けたワードはどこに入っているのか。

事務局 前回の会議で「もっと自分を出していくべき」という趣旨の意見があったので、「自分らしさを好きになる」というスローガンに示している。

竹本委員 スローガンや学校教育目標を見たときに、保護者や子どもたちが期待できるような言葉があればいいと思う。ただ、当然ながら言葉だけでは意味がないので、実際の学校教育活動としてどのようなことをしていくのかという部分との整合性も意識しなければならないと思う。

上西委員 この会議では、大きな枠組みを決めるという認識でよいか。

事務局           この会議でブラッシュアップしたものを学校統合準備委員会に諮っていくことになる。

上西委員           承知した。まず、「5つの育み」のなかの「指導力を育む」という部分については、他の4つの育みを実現するために教職員の指導力向上を目指していくという位置付けが正しいと思うので、削除してもいいのではないか。

西浦委員           本校（上牧第二中学校）は一小一中体制であることから非常にアットホームな環境であり、それは良いところである反面、人間関係上のトラブルの解消が難しかったり、コミュニティが小さすぎたりといった課題もある。その意味では、たたき台にある「生きる力」「主体性」「自律」という言葉は重要だと思う。

大河内委員       「新時代」という言葉が引っかかる。統合後も学校教育目標を毎年変えていくのであればいいと思うが、そうでないのならば、長期的に見たときにいつまでも「新時代」という言葉が残るということに違和感がある。また、「5つの育み」の「社会性を育む」の内容と「目指す生徒像」の「育み合える生徒」の内容は似ているので、「育み合える生徒」という部分は「地域」という言葉を使ったものに置き換える方が自然ではないか。

酒永委員           「社会性を育む」の「地域全体で見守ることで」という部分は、学校ではなく町の目標になるのではないか。

竹本委員           同じ文章内で、「魅力・活力ある」という部分も不要だと思う。また、「目指す生徒像」の「心優しい生徒」にある「他者理解」と「自分を大切に」という言葉は順番を入れ替えた方がいい。



酒永委員 「統合コンセプト」の「オンリーワン」という部分も引っかかる。「自分らしさを好きになる」「自分を大切に」ということは大切だが、そこに加えて「オンリーワン」となると個に焦点を当てすぎていて“別々”という印象を持ってしまうのではないか。

西尾部会長 コロナ禍で大学等ではリモート授業もスタンダードになり、実際に校舎で学校生活を送るといふことの意義が薄れてきているからこそ、“つながり”を大切にしていきたいと考えている。酒永委員の意見にあったように、個と集団はどちらも学校生活において大切なものであるため、そういった集団的なニュアンスを入れた方がいいのではないかと思う。

ほかに意見等はあるか。

(意見等なし)

西尾部会長 それでは、本日の意見等を踏まえた案の校正を事務局にお願いしておく。

#### 4. その他 (連絡事項等)

西尾部会長 それでは、委員又は事務局から何か連絡事項等はあるか。

事務局 今後、制服選定等にも統合コンセプトが必要になってくる。その上で、本部会での案を学校統合準備委員会及び教育委員会に諮っていく必要もあり、学校統合準備委員会は2月中の開催を予定している。このことから、日程調整の上で近日中に再度皆さんにはお集まりいただきたいと考えている。

西尾部会長 ほかに連絡事項等はあるか。

(連絡事項等なし)

西尾部会長　それでは、本日の案件事項は以上となるため事務局に進行を移したいと思う。

5. 閉会

事務局　以上をもって第3回上牧町学校統合準備委員会（総務部会）会議を閉会する。

以上